

松下幸之助経営塾

[第六期] 2013年7月開講

特別講師

※肩書きは、掲載当時のものです



佐久間 昇二 (さくま・しょうじ) 日本テレネット株式会社 取締役相談役

1931年、新潟県生まれ。54年、大阪市立大学経済学部を卒業。56年、同大学院経営学研究科修了後、松下電器産業株式会社(現・パナソニック株式会社)に入社。83年、同社取締役・経営企画室長。86年、同社専務取締役。87年、同社取締役副社長。93年より株式会社WOWOW(当時は日本衛星放送)代表取締役社長に就任。以来、徹底したコスト管理と営業強化によって、倒産すら危ぶまれていた同社を再建に導く。社員に対しては、逆境こそ攻めの好機であると説く。同社の入社案内(97年)は、「ふつうの人生を送りたかったら、WOWOWだけはやめておきなさい」の言葉で始まり「それでもWOWOWでやりたい、キミを待つ」で終わっている。2002年より、同社代表取締役会長(兼)社長を務め、03年6月より、会長専任。06年6月より、相談役。11年7月より、名誉顧問。同7月より、日本テレネット株式会社取締役相談役。



藤巻 幸大 (ふじまき・ゆきお) 株式会社シカタ エグゼクティブプロデューサー／参議院議員

1960年東京生まれ。上智大学経済学部経営学科卒業後、伊勢丹に入社。「解放区」「リ・スタイル」「BPQC」など数々の売り場をプロデュース、パーニーズジャパン設立に参画、婦人服を担当する。伊勢丹退社後、アパレル会社、バッグ会社の役員を経て2003年福助株式会社の社長を務め1年半で再建を果たす。05年株式会社セブン&アイ生活デザイン研究所代表取締役、株式会社イトーヨーカ堂取締役執行役員衣料事業部長となる。現在は、「日本」の新たなライフスタイルを提唱する実業(ファッション、空間創造、オーガニック市場)や、Made in Japan, Made by Japanese Company, Produced by Japanese Companyに関するコンサルティングを手掛ける。12年5月からは、「藤巻百貨店」をWEB上に立ち上げ、全国津々浦々の衣食住のトータルライフスタイルを提案していく商品を販売。引き続き、新たなコミュニケーションや新たなマーケティング(WEB上の情報発信ツールを駆使)のあり方を追究し続けている。12年12月、参議院議員にみんなの党(比例区)より繰上げ当選。近著に『10年後を後悔しない君へ』(ディスカバートウエンティワン)、『目利き力』(PHP研究所)ほか多数。2014年3月15日逝去。



樋口 泰行 (ひぐち・やすゆき) 日本マイクロソフト株式会社代表執行役社長

1957年、兵庫県生まれ。80年、大阪大学工学部卒業。松下電器産業株式会社入社。91年、ハーバード大学経営大学院卒業。92年、ボストンコンサルティンググループ入社。94年、アップルコンピュータ株式会社入社。97年、コンパックコンピュータ株式会社入社。2002年、日本ヒューレット・パカード株式会社とコンパックコンピュータ株式会社の合併にともない、日本ヒューレット・パカード株式会社執行役員インダストリースタンドサーバ統括本部長。03年、日本ヒューレット・パカード株式会社代表取締役社長。05年、株式会社ダイエー代表取締役社長。07年3月、マイクロソフト株式会社入社、代表執行役兼COO。08年4月、代表執行役社長 兼 マイクロソフトコーポレーションコーポレートバイスプレジデント就任。



小嶋 淳司 (こじま・あつし) がんこフードサービス株式会社 代表取締役会長

1935年、和歌山県生まれ。同志社大学経済学部卒業後、大阪榮寿司店にて1年間見習修行。63年、大阪十三にて4坪半の寿司店を創業。2年後に120席の大型寿司店を開店(現在の十三寿司店)。69年、法人設立。2005年より、現職。がんこフードサービス株式会社は現在、関西圏、関東圏を中心に、寿司、和食、炉ばた料理、とんかつ、回転寿司、自家製がんこ豆腐直売店等の直営店95店舗を展開中。また江戸時代より続く庄屋と庭園を生かした平野の『平野郷屋敷』や、京都高瀬川を開削した京の豪商「角倉了以」の別邸跡で高瀬川源流の『高瀬川二条苑』など、貴重な文化的遺産を生かした和食店を展開し話題となる。(社)関西経済同友会代表幹事、(社)関西経済連合会理事、(社)日本フードサービス協会会長、大阪商工会議所副会頭(在任中)などを務め、関西経済界の重鎮として知られる。著書に『儲かってまっか! がんこ流人育て心得帖』(1995年・日経BP社)。



木村 皓一 (きむら・こういち) 株式会社ミキハウス代表取締役社長

1945年、滋賀県彦根市生まれ。65年、野村証券株式会社入社。その後、父親の経営する婦人服縫製会社を経て、71年に好子夫人(現専務取締役企画本部長・チーフデザイナー)と子供服製造卸会社の三起産業を始める。これを母体として、78年には三起商行株式会社を設立。現在、フランス、イタリア、アメリカの現地法人を含め、国内外に10の関連会社を有している。

「ミキハウス」「ミキハウスコレクション」「ミキハウスファースト」「ミキハウスホットビスケッツ」「ミキハウスダブル_B」などのブランドで、子供服を中心としたファッション商品の製造・販売を基幹事業とし、2013年には英国の老舗高級百貨店「ハロッズ」にも出店。世界のハイエンド子供服市場におけるブランドの位置づけをゆるぎないものとしている。また、絵本・書籍などの出版事業や幼児教室「ミキハウスキッズパル」を運営する教育事業、フリーマガジン「ハッピーノート」や子育て支援サイト「55192.com」を通じて子育て支援事業などを行なうほか、子どもを主体とする自由学校「きのくに子どもの村学園」の支援や、柔道・卓球・水泳などの競技でスポーツ選手を支援するなど社会貢献活動にも取り組んでいる。



岩井 虔 (いわい・けん) 株式会社PHP研究所 客員

1936年、満州ハルピン生まれ。千葉県、徳島県で育つ。58年、京都大学教育学部卒業ののち、松下電器産業株式会社(現・パナソニック株式会社)に入社。61年、株式会社PHP研究所へ出向し、研究、編集、国際、研修部門を担当する。92年、同研究所専務取締役・研修局長を経て、97年に退任。同研究所顧問を経て、2009年より、現職。PHP研究所の所長であった松下幸之助に、28年間直接薫陶を受けつつ職務を担当。特にここ三十数年は、PHPゼミナールなど、主として企業人のための研修、講演に携わっている。

著書に、『そう考えると楽ですね～松下幸之助との日々』(2006年・PHP研究所)。

